

かわさきグリーンイノベーションクラスター 会員情報		管理番号	区分 番号	企業
業種分類	コンサルタント			
業務分野	海外のインフラ整備・社会環境整備に係わる調査・計画・設計・施工監理・プロジェクトマネジメント業務			
企業・ 団体 情報	会社名	株式会社建設技研インターナショナル		
	英語表記	CTI Engineering International Co., Ltd.		
	代表者名	代表取締役社長 三品 孝洋		
	住所	〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14 立花アネックスビル		
	連絡先	03-3638-2575, 03-3638-2622		
	資本金	1億円		
	従業員数	166名		
	E-mail	<a href="mailto:eigyokikaku@ctii.co.jp">eigyokikaku@ctii.co.jp</a> , <a href="mailto:eupd@ctii.co.jp">eupd@ctii.co.jp</a>		
	企業HP	<a href="http://www.ctii.co.jp/">http://www.ctii.co.jp/</a>		
支店・代理店情報	国内 東京			
	海外 フィリピン・マニラ、モンゴル・ウランバートル、パキスタン・イスラマバード、カンボジア・プノンペン			
事業内容・ 活動内容・ メッセージ等	事業内容 活動内容	<p>・海外のインフラ整備・社会環境整備に係わる調査・計画・設計・施工監理・プロジェクトマネジメント業務</p> <p>(水質環境計画、廃棄物管理計画、気候変動対策、省エネ・再生可能エネルギー、環境アセスメント、治水計画、都市排水計画、水資源管理計画、下水道整備計画、道路計画、河川構造計画、ダム構造計画、道路構造計画、橋梁構造計画、参加型開発、組織制度調査、社会経済調査、など)</p>		
	メッセージ・ その他	<p>当社は、開発途上国のパートナーとして「持続的発展」のサポートをしています。開発途上国が抱える課題や問題に対し、プロジェクトの一側面からアプローチするだけではなく、より俯瞰的に全体像を捉えることによって「持続的発展」へとつなげることが出来るように考えながらサービスを提供しています。将来の発展のためには、プロジェクト・スパイラル(継続的連鎖)が重要であり、当社はこれからもプロジェクト・スパイラルを通して、人々の生活環境の改善や自然環境保全などに対し、質の高い支援を行っていきたいと考えています。</p>		
	サービス内容例	<p>上記、事業内容について、JICA、アジア開発銀行、世界銀行、民間をクライアントとする、下記のコンサルティングサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術協力プロジェクト(調査・計画、人材育成)</li> <li>・設計業務(概略設計、詳細設計)</li> <li>・入札支援・施工監理、プロジェクトマネジメント</li> </ul> <p>下記公募事業における提案書作成、共同実施、経理処理など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JICA民間連携事業(基礎調査、案件化調査、普及・実証・ビジネス化事業)</li> <li>・JETRO調査事業</li> <li>・二国間クレジット(JCM)事業</li> <li>・環境省、経済産業省、国土交通省等の委託調査事業</li> <li>・NEDO調査事業</li> </ul>		

かわさきグリーンイノベーションクラスター サービス関連情報		管理番号	区分 番号	企業
業種分類	コンサルタント			
業務分野	海外のインフラ整備・社会環境整備に係わる調査・計画・設計・施工監理・プロジェクトマネジメント業務			
会社名	株式会社建設技研インターナショナル			
サービス名	途上国における調査等に関するサービス・コンサルタント業務			
サービス概要	サービスの 特徴	<p>■海外のインフラ整備・社会環境整備に係わる調査・計画・設計・施工監理・プロジェクトマネジメント業務  (水質環境計画、廃棄物管理計画、気候変動対策、省エネ・再生可能エネルギー、環境アセスメント、治水計画、都市排水計画、水資源管理計画、下水道整備計画、道路計画、河川構造計画、ダム構造計画、道路構造計画、橋梁構造計画、参加型開発、組織制度調査、社会経済調査、など)</p>		
	サービスの キーワード	水質、廃棄物、上水、下水、気候変動、省エネルギー、再生可能エネルギー、環境アセスメント、フィリピン、インドネシア、モンゴル、カンボジア、キルギス、インド、パキスタン、ミャンマー、中国		
	参考価格			
サービス詳細	サービス内容の詳細、写真やイメージ図等	<p>建設技研インターナショナル(CTII)は、日本で最初の建設コンサルタントとして誕生した建設技術研究所(東証1部)により、国際業務を専業にする戦略子会社として設立されました。CTIIはこれまで世界100ヶ国において、計800のプロジェクトを実施してきており、現在7ヶ国に連絡事務所をおいています。また親会社は、中国およびミャンマーに子会社を有しています。当社は、政府開発援助(ODA)におけるコンサルティングサービスを中心に、各種公募事業における提案書作成、共同実施、経理処理などのサービスを行っています。(http://www.ctii.co.jp/)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>村長夫妻へのヒアリング</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>途上国政府職員的能力向上</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>道路工事の施工監理</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>政府関係者・民間向けセミナーの開催</p> </div> </div>		
優位性	実績等	<p>下記JICA民間連携事業にかかるコンサルティングサービスの実績があります。(対象国については、重複している国があります)</p> <p><b>基礎調査</b> 3件(ケニア、インドネシア、フィリピン)</p> <p><b>案件化調査</b> 11件(ミャンマー、カンボジア、キルギス、フィリピン、ソロモン諸島、インドネシア、ベトナム、ネパール)</p> <p><b>普及・実証・ビジネス化事業</b> 7件(フィリピン、ミャンマー、カンボジア、ケニア、キルギス)</p>		